



◀大きなカボチャだね

走出の上井立自治会が主催するジャンボカボチャコンテストが9月4日、上井立公会堂で開催されました。公会堂の前には、巨大なカボチャがズラリと並び、子どもたちも大喜びでカボチャにさわったり抱きついたりしていました。

今年で14回目を数えるこの大会。重量や形などが審査された結果、船尾守さんが一等の栄冠に輝きました。今年は、6月に雨の量が少なく困難な状況の中、74.8kgの見事なカボチャを作った船尾さんは「よく育ってくれた」と話していました。



▶知って備えて身を守ろう!!

防災の日（9月1日）を目前に控えた8月28日、かさおか古代の丘スポーツ公園で防災訓練が行われました。

紀伊半島沖を震源地とするマグニチュード8.6の大地震により、建物の倒壊や火災が発生し、ライフラインは寸断され多数の負傷者が救助を求めているとの想定。

消防団や婦人防火クラブのほか、新山・北川地区の住民も多数参加し、バケツリレーによる火災の初期消火や、起震車を使って揺れを体験するなど、真剣な表情で訓練に臨んでいました。



◀島を舞台に

「よ～い、アクション！」

映画やドラマを誘致して島の活性化を図ろうと組織された「笠岡諸島フィルムコミッション」。その誘致第1号の映画撮影が9月16日から19日の4日間、真鍋島で行われました。撮影は、本浦地区の古民家や路地などで行われ、主演の多岐川華子さんや櫻井淳子さんなどが、入念なりハーサルをして本番に臨んでいました。また、この撮影には地元真鍋島と北木島から約100人の島民が昼食づくりなどで協力し、映画スタッフを喜ばせていました。

この映画は、タイトルは未定ですが、来夏以降全国で上映予定となっています。



▶感性のままにアート

バリアフリーの芸術に取り組み「かさおか夢アート2005」が、8月27日に貫閣講堂で開催されました。

今回のテーマは「長い紙大好き」。フロアーには30mもの長い紙が敷きつめられ、障害のある人も、ボランティアで参加した人たちもみんなが童心に帰り、手のひらや足の裏などを絵筆代わりに、思い思いの作品を描いていました。

この日使われた紙の全長はおよそ700m。完成した作品は11月20日に保健センターで開かれる「かさおか健康福祉まつり」の会場を彩ります。

